

《宮津市内で初めての行政相談出前教室》

平成 26 年 12 月 2 日 宮津市立上宮津小学校(吉岡俊子校長 全児童 23 人)で5年生(2人)と6年生(2人)を対象に出前教室を開催しました。

上宮津小学校は、児童数減少により、平成 27 年 3 月末でもって閉校となります。その最終年度に、京都行政評価事務所の出野専門官、京丹後市担当の吉岡行政相談委員、宮津市担当の村岡、位田行政相談委員が出向いて行政相談出前教室を実施しました。

子ども達は、行政相談とはどういうものか、行政相談委員はどのような仕事をするのか等について学ぶと同時に、暮らしの中で困ったことや直してほしいことが行政相談によって改善された事例を知りました。そして、大人のみならず、子ども達の「気付き」によっても改善されることなど、行政と自分たちの暮らしが身近につながっていることを学びました。

5、6年生4名の児童は、出前教室に積極的に参加し、「自分たちにとつても、大切なことを学ぶことができました。」という感想を寄せてくれました。

平成 26 年 12 月末日 宮津市担当行政相談委員 位田恭子

積極的に授業に参加する児童



取扱事例を紹介する村岡委員



取扱事例を紹介する位田委員



教頭先生(左端)とご一緒に

